



図書館だより

平成21年 3 月

島根県立図書館報 第184号

主な内容

- 巻頭言・遠隔地利用者返却制度 ……1
- 写真で見る県立図書館の40年 ……2
- 平成21年度各種講座・館内資料展示 ……2
- 館内展示コーナー ……3
- レファレンス事例紹介 ……3
- おしらせ・利用案内 ……4

※行事予定は、カウンターでお渡しします。

頼りになる図書館を目指して

島根県立図書館長
富田 眞智子

島根県立図書館は昨年、ここ内中原に建設されて40年を迎えました。所蔵資料66万冊、利用者も今年度28万5千人に達する見込みです。多くの県民の方に御利用いただき改めて感謝申し上げます。

さて、2月7日、8日絵本ワールドinしまねが松江市で開催され、親子連れなど2日間で6500人の参加がありました。子ども読書しまねを目指して新規事業に取り組む私たちにとりましては、とても幸先の良いスタートとなりました。

新年度から島根県では、小中学校の学校図書館の充実と活性化を図るため「子ども読書活動推進事業」を実施します。県立図書館でも小中学校向け図書パッケージを購入し団体貸出の強化や、学校図書館の司書やボランティア等の専門性を高める研修を実施します。

現在、県立図書館では向こう5年間の運営の方針を示す「島根県立図書館振興計画」を策定

中です。計画では市町村・学校図書館等、地域の図書館の支援を第一の使命とし「第二線図書館」としての機能の充実を掲げています。

1. 地域の図書館を支援する図書館
2. 郷土の歴史や文化を大切にし、情報発信する図書館
3. 子どもの読書活動を支援する図書館
4. 地域社会や住民に役立つ課題解決型図書館
5. 情報の拠点になる図書館

この基本的な使命を遂行するためには、県立図書館の司書職員のたゆまぬ専門的なスキルの向上が必要であり、「第一線図書館」機能である直接サービスを行うなかで、その専門性を高めていく考えです。

新年度からは開館時間の延長、開館日も増やし「誰でも、どこでも、図書館サービスを受けられる島根」の実現を目指します。

県民の皆様、図書館関係者の御理解御支援をお願い申し上げます。

注意！
貸出の際に手続きが必要です

**遠隔地（松江市を除く）にお住まいの方、
島根県立図書館で借りた本を
地元の図書館等で返却できます！！**

利用する方は…

- ① 中央カウンターで、〇〇図書館に返したいと申し出てください。
(返却できない図書館もありますので、必ず確認をしてください。)
- ② 専用貸出バッグと貸出明細書を受け取ります。
- ③ 返却は地元の図書館のカウンターへお願いします。(返却ポストへは入れないでください。)



お問い合わせ

中央カウンター (0852) 22-5748

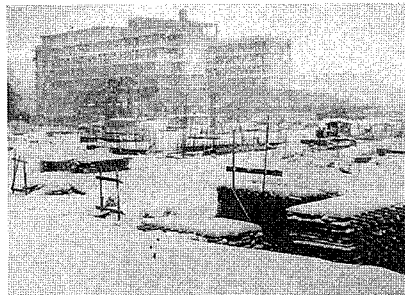
写真で見る県立図書館の40年 一番外編

県立図書館は昭和43年10月、城山から内中原町に新築移転し、40年を経過しました。

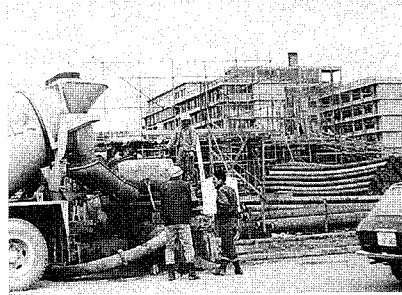
これを記念して3回にわたり、思い出の写真をご紹介しましたが、今回は建築当時の写真を掲載します。



S 43.1 県立図書館敷地の状況



S 43.1 雪の中、県立図書館敷地から
県庁をのぞむ



S 43.4 県立図書館建築工事の状況



S 43.6 県立図書館建築工事の状況



S 43.10 県立図書館竣工



竣工時の2階ブラウジングコーナー

平成21年度 島根県立図書館各種講座

多数ご参加
ください

講座名	出雲国風土記 を読む会	しまね文学散歩	古文書を読む会		図書館成人 読書会	子ども おたのしみ会	親子で絵本を 読む会	お父さんと いっしょに 絵本を読む会	お話の会
開催日	毎月第2金曜日	毎月第3日曜日	毎月第1土曜日	毎月第3土曜日	毎月第2火曜日	毎月第4土曜日	毎月第2、第4水曜日	毎月第3日曜日	毎月第2土曜日
時 間	13:30 ~15:00	10:00 ~12:00	10:00 ~11:30	13:30 ~15:00	13:00 ~15:00	10:00 ~11:00	11:00 ~11:30	11:00 ~11:30	13:30 ~14:30
会 場	集会室	集会室	集会室	集会室	集会室	集会室	こども室	こども室	こども室
講 師	島根県立大学短期 大学部名誉教授 藤岡大拙 氏	島根県立大学短期 大学部名誉教授 寺本喜徳 氏	島根県立大学短期 大学部名誉教授 藤岡大拙 氏	島根県立大学短期 大学部名誉教授 藤岡大拙 氏	島根県立大学短期 大学部名誉教授 藤岡大拙 氏	島根県立大学短期 大学部名誉教授 藤岡大拙 氏	島根県立大学短期 大学部名誉教授 藤岡大拙 氏	島根県立大学短期 大学部名誉教授 藤岡大拙 氏	島根県立大学短期 大学部名誉教授 藤岡大拙 氏
募集人員	80名	50名	50名	50名	50名	フリー	フリー	フリー	フリー
対 象	一 般	一 般	一 般	一 般	一 般	小学生・低学年	幼児、小学生親子	幼児、小学生親子	幼児、小学生親子
テキスト	「出雲国風土記」 加藤義成著 今井書店発行	テキスト代 年間500円	テキスト代 年間500円	テキスト代 年間500円	成人読書会用図書				

申込先 新規に申込みをされる方は、直接、または葉書が電話で「受講希望講座名、住所、氏名、電話番号」を下記までお知らせください。
〒690-0873 松江市内中原町52番地 島根県立図書館 資料情報グループ TEL 0852-22-5734

平成21年度 館内資料展示計画

*県立図書館の資料を月ごとにテーマをきめて紹介します。

月	テ ー マ	月	テ ー マ
4	これからの学校図書館	10	教科書の歴史
5	島根の祭り ーホーランエンヤによせてー	11	北前船資料展
6	野菜 ー育てる・買う・食べるー	12	松本清張の世界
7	宇宙への旅 ー世界天文年によせてー	1	雪に関する資料展
8	宇宙への旅 ー世界天文年によせてー	2	辞書のはなし
9	道・みち・路	3	先人の生き方から学ぶ

館内資料 展示コーナー

お勧め
したい本

県立図書館では毎月テーマを決めて資料の展示を行っています。11月から1月に展示した資料の中から、皆さまに是非読んで頂きたい本を紹介します。

※展示リストはホームページからもご覧になれます。

※URL: <http://www.pref.shimane.lg.jp/toshokan>

11月テーマ クマ・人・自然

『ツキノワグマ』

宮崎学/著 偕成社 2006年刊

長野県を舞台にして書かれたツキノワグマの本。山岳圏の長野県ではイノシシにニホンジカ、ニホンザル、ツキノワグマなどいろいろな野生動物が頻繁に人里に出現している。騒音や人をおそれない新世代のツキノワグマが現代の自然界に定着し、数を増やしている実態を描く。

『クマよ』

星野道夫/文・写真 福音館書店 1999年刊

星野道夫氏は自然や動物の作品で知られる写真家。1996年カムチャッカで取材中クマに襲われ亡くなった。本書は遺稿(写真、文)をもとに作られた写真集。クマや自然に向けられた星野氏のまなざしはやさしく、深い。

『サリーのこけももつみ』

ロバート・マックロスキー/文・絵 石井桃子/訳 岩波書店 1986年刊

サリーはおかあさんとジャムにするこけももを摘みに山にきた。山の向こう側ではおかあさんぐまとこぐまが冬にそなえてこけももを食べにやってきた。お互いにはぐれた親を捜して、相手を取り違えてびっくり。石井桃子さんの心温まる訳で、「ポリン・ポロン・ポロン」など、音の繰り返し楽しい。白地に紺一色で大自然を背景に描いた絵が力強い。

12月テーマ ブラジルに関する資料展・日本ブラジル交流年によせて

『ルイジニョ少年』

かどのえいこ/著 ポプラ社 1970年刊

「魔女の宅急便」「おばけのソッチシリーズ」などで子どもたちに大人気の角野さんのデビュー作です。1960年から二年間、ブラジルで移民として暮らしたなかでの、様々な出会いや体験が描かれています。後の作品に流れる開放的な楽しさと明るさの原点はここにあるのかもしれない。

『島根県南米移住史』

島根県南米移住史編集委員会/編 しまね国際センター 1998年刊

島根県からブラジルを始めとする南米に移住した人々は明治から昭和にかけ2千人を超えています。これらの方々の足跡を様々な文献や資料でたどり、島根県民の南米移住の全体像をまとめた一冊です。

1月テーマ 丑（うし）年に関する資料展

『十二支のはじまり』

岩崎京子/著 二俣英五郎/画 教育画劇 1997年刊

子、丑、寅、卯、辰、巳……おなじみの干支はどうしてこの順番になったのでしょうか。鼠が一番で猫がいないのはなぜ？ 十二番目が猪の訳は？…中国から伝わった民話を躍動感あふれる絵と愉快なストーリーで親しみやすい絵本にしています。

『週刊Yearbook日録20世紀』

講談社

激動の20世紀を1年ごと99冊に記録した写真雑誌。1900年～1998年の出来事、事件、災害、その時の世相等々を2万枚を超える貴重な写真と共に再現している。このうち1913年～1997年の丑年分8冊を展示しました。

レファレンス事例紹介

こんな問い合わせがありました

Q 風邪をひいた時、家庭で行う対処法について、各国のものが知りたい。

A 日本では、玉子酒、ショウガ湯、梅干の黒焼きなどの民間療法が知られています。外国では、「ハーブ」を用いることが多く、ニンニク、ショウガ、レモン、タマネギなどを使った治療法が、「ハーブ」の事典に紹介されています。また、迷信について書かれた図書にも、いくつか病気の対処法が載っています。

参考文献：『メディカルハーブ』日本ヴォーグ社、1995年 『英語の迷信エッセイ事典』トミー植松/著、洋販、1998年 『NHK地球ラジオ発世界まるごと質問箱』NHK地球ラジオ制作班/著、徳間書店、2008年

Q 松平不昧公の食事について知りたい。

A 松江藩主の食事の記録は、領内を巡察する際に宿泊した本陣などに残されています。例えば松江市宍道町の八雲本陣には、享和三年（1803）九月に七代藩主治郷（不昧公）に献上した食事として、〔三方（長熨斗鮑）、平皿（鯛、さしのし、れんこん、松露、蒟のとう）、御汁（黒皮、しめじ、貝割菜）、香の物、御飯、蒸し小鯛葛溜り、御吸物（ほうぼう、さき、みつば）、御硯蓋（蒲鉾、色付鮑、包麩粉鯉、煮染金柑）、御肴、大鉢（鍋焼鱈、すりしょうが）〕とあります。

また、お茶会での懐石料理の資料なども残っています。

参考文献：『宍道町歴史資料集（近世編 本陣資料Ⅰ・Ⅱ）』宍道町教育委員会、1996年 『松平不昧と茶の湯』不昧生誕二百五十周年記念出版実行委員会、2002年 『松江市ふるさと文庫1 お殿様のお成り』小林進士/著、松江市教育委員会、2006年 『茶の湯春秋－不昧公展』田部美術館、2001年

図書館が変わります

平成21年4月1日から祝日などを開館します。併せて、開館時間を延長します。

新たな開館日：祝日（1月1日を除く）、振替休日

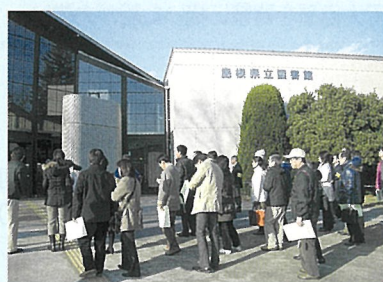
開館時間：3月と10月の平日の開館時間を19時まで延長

*詳しくは、開館日カレンダーをご覧ください。

子ども読書活動を推進するため、小中学校向け図書パッケージの貸出や学校図書館司書等及びボランティアの専門性を高める研修を実施いたします。



(県立図書館2F、中央カウンター付近)



(県立図書館正面玄関での説明)

島根県庁舎竣工50周年記念事業

「島根県庁舎及び周辺建築物フォーラム」が開催されました。

県庁及び周辺建築物は「モダニズム建築の宝庫」と称されており、県内外から注目されている施設群です。2月8日（日）にフォーラムが開催され、計画的な整備と景観に配慮した設計の見所が説明されました。これに併せ周辺建築物の見学ツアーがあり県立図書館には、約130名の見学者がありました。

開館日カレンダー



平成21年

4月 展示：これからの学校図書館

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

※4月の第1木曜日は開館します。

5月 展示：島根の祭りーホーレンエンヤによせてー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

6月 展示：野菜一育てる・買う・食べるー

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

※6月下旬～7月19日まで、図書館システム更新のため休館します。

詳細は追ってお知らせいたします。

■黒字…9:00～19:00 ■青字…9:00～17:00 ■赤字…休館日

読書普及指導員を派遣します

保護者参観や職員・ボランティアの方の研修会等で、親子読書や読み聞かせの基本的な考え方やポイントなどお話しします。
お問い合わせ 館外奉仕室（0852-22-5729）または
西部読書普及センター（0855-23-6785）まで。

お近くの市町村図書館を通して貸出します

すべての県民の皆さんに県立図書館の資料を利用してもらうため、市町村の図書館などを通して資料の貸出を行っています。

- ①県立図書館に求める資料があるかどうかは、インターネットの蔵書検索（県立図書館HP）や、電話での問合せ（0852-22-5748）またはお近くの市町村図書館までおたずねください。
- ②借りたい資料が決まりましたら、お近くの市町村図書館（図書館未設置の5町村は中央公民館等）へお申込みください。週1回市町村図書館等へ発送します。

郷土資料収集のお願い

島根に関する資料（古いものも、新しいものも）を収集・保存しています。ご寄贈、情報のご提供をお願いします。

利 用 案 内

- 開館日時間
火曜日～金曜日 4月～10月 9時～19時
11月～2月 9時～18時
土曜日・日曜日・祝日 通 年 9時～17時
- 休 館 日
毎週月曜日（祝日にあたるときは開館）・第1木曜日
年末年始 12月28日～1月4日・特別整理休館

※詳しくは開館日カレンダーをご覧ください。

ホームページアドレス <http://www.pref.shimane.lg.jp/toshokan/>
編集発行 島根県立図書館 〒690-0873 松江市内中原町52
TEL 0852-22-5725 FAX 0852-22-5728

発行日 平成21年3月13日